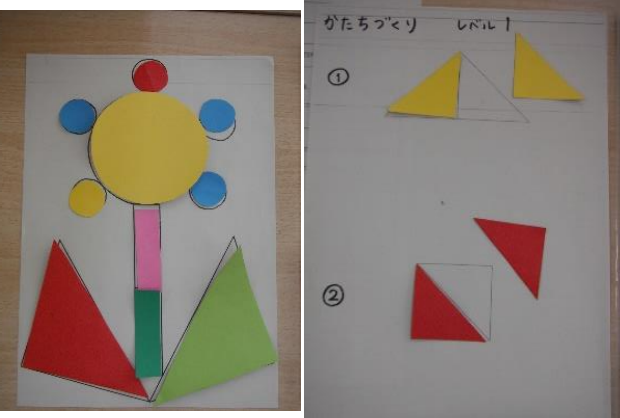
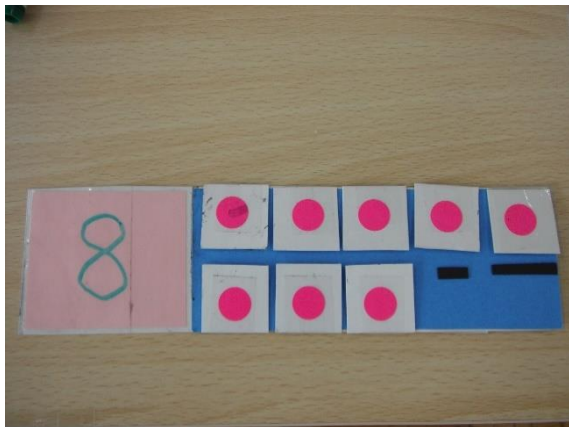


① 	② 
ねらい：数の理解	ねらい：概念の形成
「いち、に、たくさん」（果物の宝探し） 教室内に隠された果物を探して集め、数える。全員分を持ち寄り、たくさんあることを実感する。	動物、食べ物で仲間分けをする課題 分類の手掛かりとして、背景にイラストを貼り付けた。100円ショップの消しゴムを使用した。
③ 	④ 
ねらい：図形の形成	ねらい：概念の形成、視空間の理解
「かたちづくり」丸、三角、四角を組み合わせて形を作る学習。実態に応じて手本を見たりヒントシートに合わせたりしながら取り組む。	「かたちづくり」丸、三角、四角を組み合わせて、手本と同じ形になるように貼り絵を行う。「電車」と「家」の2種類の手本がある。

⑤



ねらい：数の理解

「10までのかず」1～10までの数数えを繰り返し行う教材。10までの数の足し算に使用できる。
○の数を数えるだけでなく、提示した数字に合わせて○の数を合わせることも可能である。

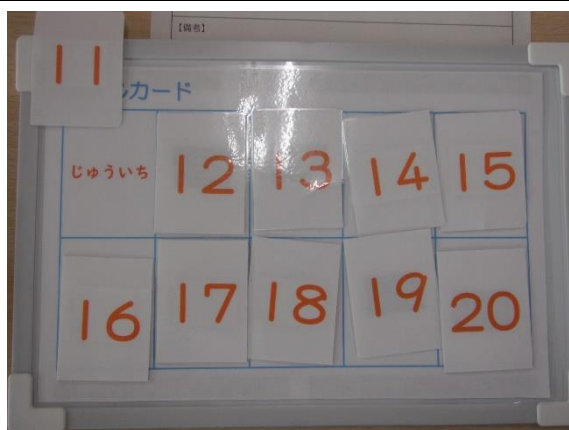
⑥



ねらい：概念の形成

20までの数唱
シールの色を手掛かりにして20までの数字を順番に並べて復唱する。容器に貼ってあるシールを剥がすなどして徐々に支援を減らしていく。

⑦



ねらい：数・文字の理解

数字と読みをマッチングする課題

12を「いち、に」、16を「いち、ろく」と位ごとに数字を読む児童のために作成した。数字の読みを確認し、同じ読みの所に数字カードを置く（マッチング課題）。

⑧



ねらい：数の理解

「くらべてみよう」

5までの2つの数を比較するための教材。

⑨



ねらい：手指の巧緻性、数の理解

「数比べ」数を数えながらワッペンを操作して、ボードに並べ、数の多少を比べる。小さい物をつまんで並べることで手指の巧緻性を高めるねらいもある。

⑩



ねらい：金銭

身近なコンビニ（セブンイレブン）の商品の一覧の中から商品を複数選び、予算内での買い物をねらいとして、ワークシートで予算に応じた概算やおつりの計算などの学習に取り組める教材になっている。

⑪



ねらい：概念の形成、数の理解

時計の学習

・〇分前、〇分後が分かり、自分から行動できることを目標に学習を行った。本生徒が GIGA タブレットを使う学習に意欲的に取り組む様子が多く、模擬時計だけでなく、アプリを使って実際に長針短針を操作しながら学習を行うことで、時計を使った学習にも意欲的に取り組めると考えた。